

高等特別支援学校における生徒指導の在り方

～事例集の作成～

千葉県立特別支援学校流山高等学園

電話 04-7148-0200

FAX 04-7148-0066



研究のポイント

近年、千葉県内の特別支援学校において、いわゆる軽度の知的障害、発達障害を有する高等部の生徒が増加している。本研究は、特別支援学校の生徒指導の今日的な課題に照らし合わせながら、本校の実践、特に支援の必要な事例に沿って、指導・支援のポイントをまとめたものである。

■学校の概要

<http://cms1.chiba-c.ed.jp/nagareyamakotogakuen-sh/>

3年間の職業教育を通じて「社会自立・職業自立」に必要な力を高め、卒業後、職業に就いて社会人となることを目指している。

■研究課題

対人関係の構築や抽象的な物事の理解に難しさのある生徒への生徒指導の在り方について、実践事例をとおして研究し、知的障害者を教育する特別支援学校や特別支援学級の指導に役立つ知見を整理するとともに、実用的な方法等を整理した参考資料の作成を行う。

■研究の目的と方法

本県の知的障害対象の特別支援学校では、高等部生徒数が増加しており、内訳としてはいわゆる軽度の知的障害、発達障害と思われる生徒が増加している。そのような背景の中、これまでの知的障害特別支援学校では前例のないトラブルが増加し、適切な生徒指導方法の整理が急務となっている。そこで本校では、昨年度の研究において、生徒指導提要に基づいた校内の情報共有モデル（生徒指導連絡会等）を構築し、多角的・多面的な評価が得られるような校内体制（情報の見える化等）を整え、生徒指導にあたった。また、事案発生時の初期対応についての具体的内容を得ることができ、一定の成果を得ることができた。

そこで本研究では、生徒指導という状況適合的な対応が求められる中で、事案事例や対応の集約を行い、実践事例として汎用性の高い資料の作成を目指すこととした。具体的には、各特別支援学校高等部普通科職業コース及び専門学科設置校に対してアンケートを行うとともに、生徒指導連絡会での報告で出てきた困難を感じている事例に類似した本校での実践を挙げ、見立てから、対応・支援、成果・課題を示し、指導・支援のポイントをまとめる。

以上を踏まえ、特別支援学校教育に適した、より実践的な生徒指導の在り方を探る。

■研究概要

1 高等特別支援学校の生徒の実態と背景

学校が増えて、生徒の実態の差が大きくなるとともに、軽度の知的障害、発達障害と思われる生徒が増加してきた。生徒の実態（言動・態度）だけで捉えるのではなく、その背景をていねいに見立てることが重要である。

2 特別支援学校における生徒指導の今日的課題

一つ目に生徒の実態把握（生徒理解）の機能の向上、二つ目に自己理解に根差した地域社会への参加を促す計画的な支援、三つ目に支援者の協働を図るシステムの構築が挙げられる。

3 本校（高等部2学年）の生徒指導の実践

3年間で育てること考え、生徒の見立てに合わせて、受容、支援、指導を順に行っていく。そのうえで三つの目（生徒指導＋教育相談＋特別支援教育）で見ることを意識する。3年間のテーマは「信頼」である。学年で守ってほしいことは3つ。人を傷つけない、自分を傷つけない、ごまかさない。特別指導では生徒の成長を目的とした前向きな指導を、生徒の実態、状況に合わせて柔軟に行う。ただし、公平に行うことを心がける。

4 事例と生徒支援のポイント

生徒支援のポイントは4つ。①困っているのは、生徒であり、保護者であるという意識を教職員が持つことが大切である。②行動だけでなく、背景を押さえ、見立てをていねいに行う。③個に応じて、生徒とルールを共有し、幅を持たせながら支援する④生徒が変わろうというモチベーションをもてるようにする。この4つのポイントを、精神障害が疑われる生徒、障害受容（認識）が難しい生徒、虐待が疑われる生徒、極度の不安感のある生徒の4つの事例を挙げ、見立て、対応・支援、成果・課題をまとめ、説明する。

5 まとめ

高等特別支援学校の支援の難しさは、見立ての難しさにある。受容していきながら、信頼関係を築き、背景をしっかりと把握することが大切である。その上で、生徒、保護者と同じ方向を向いて支援していくことが重要である。また、今後は学校でできること、支援機関につなぐことの判断を的確に行うことが課題となっていく。

関連資料

- 生徒指導提要 文部科学省
- 特別支援学校における生徒指導の実践動向と今日的課題 阿部正一 阿部美穂子
- 学校臨床の視覚 私家版・学校臨床心理学入門 磯邊聡
- 教育臨床にける「こどもと悪」 磯邊聡
- 発達障害と二次障害 学校教育の役割発達障害特性への支援 新潟大学長澤研究室
- 日本版 包括的生徒指導の理論と実践 月刊学校教育相談
- 県立特別支援学校整備計画 千葉県教育委員会
- 特別支援学校における生徒指導の充実 栃木県総合教育センター